

記載例

証票交付申請書（後援団体用）

令和〇〇年〇〇月〇〇日

群馬県選挙管理委員会委員長 あて

①本人の署名
②記名+押印
③記名+本人確認書類
※名義人本人が、窓口に来庁した上で本人確認書類を提示。
※名義人本人以外が来庁する場合は、別途委任状が必要。
のいずれかの方法で真正性の確認が必要です。

後援団体の名称 群馬太郎後援会
主たる事務所の所在地 高崎市高松町〇-〇-〇
(電話 027 - 321 - 〇〇〇〇)
代表者の氏名 烏川 渡

鳥山

公職選挙法施行令第110条の5第4項の証票の交付を受けたいので、同条第5項の規定により、下記のとおり申請します。

記

- 1 推薦し、又は支持する候補者等の氏名、住所、職業、公職の種類等
(氏名) 群馬 太郎 (電話 027 - 223 - 〇〇〇〇)
(住所) 前橋市大手町〇-〇-〇 (職業) 会社役員
(公職の種類)
[] 衆議院議員 (小選挙区) [] 参議院議員 (選挙区) [] 知事 [x] 県議会議員

- 2 政治団体としての届出先
[x] 群馬県選挙管理委員会 [] 総務大臣

3 交付申請枚数
4 枚

4 立札及び看板の類を掲示する事務所の所在地
裏面のとお

※公職の種類によって、申請できる枚数の上限が異なりますので、注意してください。
・衆議院議員(小選挙区)・・・15枚
・参議院議員(選挙区)・・・21枚
・知事・・・21枚
・県議会議員・・・6枚
※既に、何枚か交付を受けている場合、上記の上限を超えることはできませんので注意してください。
【例】県議会議員の場合で、既に2枚交付を受けている場合は、4枚までしか新たな交付の申請はできません。

上記の後援団体による本件証票交付申請については、公職選挙法施行令第110条の5第5項の同意をします。

なお、私に係る後援団体の全てを通じて既に交付された証票の総数は 2 枚です。

「代表者の氏名」欄と同様の方法で真正性の確認が必要です。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

候補者等の氏名 群馬 太郎

申請時点で交付を受けている枚数を記入してください。

(事務処理欄)

Table with 2 columns: (交付年月日) 令和 年 月 日 and (残数) 枚

記入しないでください(選挙管理委員会が記入します。)

表面の後援団体名と一致させてください。

後援団体の名称 **群馬太郎後援会**

整理番号	事務所の所在地（「〇〇宅方」、「〇〇内」等まで記載すること）	証票番号
1	前橋市青柳町〇〇（株）〇〇内	
2	前橋市朝倉町〇-〇 〇〇宅方	
3	前橋市青梨子町〇 ハイッ〇〇101号	
4	高崎市相生町〇 〇〇内	
5	高崎市赤坂町〇〇 〇〇事務所内	
6	高崎市阿久津町〇〇（別添地図のとおり）	
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		

①交付申請枚数分の記載をしてください。
②それぞれ「〇〇宅方」、「〇〇内」等事務所とする建物等の名称まで記載してください。
なお、記載できない場合は、住宅地図を添付してください。
③事務所ごとに設置できる看板は2枚までです。

記入しないでください。
（選挙管理委員会が記入します。）

上記の証票を受領しました。

申請時には記入せず、空欄のまま提出してください。
証票をお渡しした後、受領した方に記入していただきます。

令和 年 月 日 受領者氏名